⑵　減損の認識に至った経緯

医学部臨床研究棟北棟、医学部附属病院外来棟、病棟については、改修工事のため一部を使用しないという決定を行ったため、減損を認識しております。

プリント基板加工機は稼働率が著しく低下し、客観的な使用見込が存在しないため、減損を認識しております。

医学部40周年記念会館新営設計業務は震災影響等による計画見直しに伴い当該設計図面を使用しないという決定を行ったため、減損を認識しております。

⑶　減損額のうち損益計算書に計上した金額と計上していない金額の主要な固定資産毎の内訳

（単位：千円）

用途	種類	損失処理額	損益外処理額
医学部臨床研究棟北棟	建物	17,225	—
医学部附属病院病棟外来棟	建物	4,755	6,466
医学部附属病院病棟	建物附属設備	—	4,916
プリント基板加工機	機械装置	—	571
医学部40周年記念会館新営設計業務	建設仮勘定	15,854	—

⑷　回収可能サービス価額の算定方法の概要

建物

医学部臨床研究棟北棟、医学部附属病院病棟外来棟については、改修に伴う取り壊しであり売却を想定していないため、使用価値相当額により算定しております。

機械

プリント基板加工機については、売却可能性がないものと判断しているため、使用価値相当額により算定しております。

建設仮勘定

医学部40周年記念会館新営設計業務については、使用しないという決定を行ったため、使用価値相当額により算定しております。

２．減損の兆候が認められた固定資産（減損を認識した場合を除く）

⑴　減損の兆候が認められた固定資産の用途、種類、場所、帳簿価額等の概要

（単位：千円）

用途	種類	場所	帳簿価額（※１）
新栄町宿舎用地	土地	秋田県秋田市	114,000

⑵　認められた減損の兆候の概要及び減損を認識しない根拠

新栄町宿舎については、一時的な遊休状態にありますが、将来の使用の見込みが存在することから、減損を認識しておりません。

⑶　帳簿価額（※１）

帳簿価額については、平成26年度の期末帳簿価額です。

（重要な債務負担行為）

（単位：千円）

契約内容	契約金額	翌期以降支払金額
秋田大学（医病）外来棟・中央診療棟改修その他工事	1,718,662	44,701
（本道）臨床校舎（北）等改修その他工事	259,200	159,200
（本道）臨床校舎（北）等改修電気設備工事	77,413	47,013
（本道）臨床校舎（北）等改修機械設備工事	185,565	114,235

（債務保証）

年度末時点における独立行政法人国立大学財務・経営センターが承継した財政融資資金への債務保証金額の総額　2,979,819千円

（重要な後発事象）

該当事項はありません。

国立大学法人山形大学平成26事業年度財務諸表に関する公告

国立大学法人法（平成15年法律第112号）第35条において準用する独立行政法人通則法（平成11年法律第103号）第38条第３項の規定に基づき、国立大学法人山形大学平成26事業年度財務諸表について次のとおり公告します。

平成27年10月８日

山形県山形市小白川町一丁目４番12号
国立大学法人山形大学
学長　小山　清人

貸借対照表

（平成27年３月31日現在）　（単位：千円）

資産の部		
Ⅰ　固定資産		
１　有形固定資産		
土地	43,000,454	
減損損失累計額	△　41,500	42,958,954
建物	59,896,092	
減価償却累計額	△ 18,510,720	
減損損失累計額	△　23,073	41,362,298
構築物	3,151,363	
減価償却累計額	△ 1,194,238	1,957,125
機械装置	126,644	
減価償却累計額	△　103,711	22,933
工具器具備品	30,993,868	
減価償却累計額	△ 19,607,658	11,386,210
図書		5,729,111
美術品・収蔵品		408,673